

何度も交渉してきた。なかなか会って頂けないという状況もあるが、交渉に臨んでいく。

令和6年度一般会計予算

〈今村輝委員〉

令和6年2月27日、衆議院予算委員会分科会で国民民主党の長友議員より野焼きや保安林解除など質問がされている。その中で南阿蘇村長よりメッセージを預かっているとのことであったが、どういう意図で長友議員に言われたのか。

〈村長〉

半年ぐらい前に、挨拶程度で役場に来られたことがあり、その際に困ったことはないかとの事だったので、草原の維持で苦労していると伝えた。2月27日の10日ほど前にメールでやり取りをしており、阿蘇の草原のことで質問したいとのことだったので、資料と熊日新聞投稿文をメールで送った。私からのメッセージとして読まれたが、読んで下さいとの目的で送ったわけではないので私も困惑している。

〈丸野委員〉

南阿蘇中学校のトイレ及びLED改修、6500万円の工事内容は。

〈教育委員会事務局長〉

南阿蘇中学校第1体育館のトイレ洋式化と体育館のLED化の2種類の工事である。トイレが2900万円、LED化の伴う改修工事が3600万円で、合わせて6500万円。



〈河内委員〉

地域おこし協力隊の月額報酬は特別交付税で措置をされているが、なぜ16万円から18万円に増額されないのか。

〈定住促進課長〉

地域おこし協力隊の身分は、会計年度任用職員と同様の為、均等を図る必要もあるため現状の16

万円にしている。国の制度の改正等に合わせて見直しを行っていく。

〈橋本委員〉

台湾視察研修費177万円及び何を目的として交流をするのか説明を。

〈政策企画課長〉

令和4年度に台湾の東港鎮に行つて覚書を締結している。今回は台湾より来村されるが、来年度の交流をするため執行部5名、議会5名の計10名分の旅費を計上している。観光交流、特産品の輸出入を広めるのが目的である。

〈後藤委員〉

台湾交流関連であるが、東港鎮とどのような方向に進むのか、議会は全然了解をしていない。177万円の予算で議員5名とのことだが、今14名いる。行くのであれば全員で行き現状を見て姉妹締結までするのか、まだその段階であると思うが。

〈村長〉

今後の交流は議会と、相談しながら進めていく。とりあえず、執行部5名、議会5名を予定しているが、協議の上変えていく考えはある。

その他

〈辰巳委員〉

避難所の体制と、今後の避難所の在り方は。

〈村長〉

予防的避難所及び指定避難所として計15カ所、1500人を収容できると算定している。マットレス、毛布など常備しており、飲料水は3216ℓ、保存用ビスケットやアルファ米など約4500食を備蓄している。避難所の在り方は、安全な避難所生活を送るため、衛生管理・食事管理・健康管理の3つが重要である。今後も、安心、安全な避難所運営のため必要な備品を整備していく。

〈坂田委員〉

スーパー誘致の考えは。

〈村長〉

交通弱者や買物弱者のためにも、スーパー誘致に取り組んでいく。また企業誘致という形でできないか検討する。